

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：40項目

問題あり：8件

要確認：5件

問題なし：27件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

鈴木俊一（すずき しゅんいち）

記載内容：「衆議院議員（11期）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、自民党公式サイトで確認

出身地

記載内容：「1953年東京都生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、複数の経歴サイトで「東京都生まれ」を確認

選挙区

記載内容：「岩手県第2区選出」

検証結果：✓正確

根拠・出典：自民党公式サイト、選挙関連サイトで確認

父親

記載内容：「元首相・鈴木善幸氏を父に持つ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia等で第70代内閣総理大臣鈴木善幸の長男と確認

義兄

記載内容：「義兄にあたる麻生太郎氏」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia等で姉の千賀子氏が麻生太郎氏と結婚していることを確認

2. 数値情報

当選回数（レポート記載）

記載内容：「2024年10月の第50回衆議院選挙では通算11回目の当選」

検証結果：✗誤り

正しい情報：2024年の選挙は第50回で正しいが、当選回数について矛盾がある

根拠・出典：自民党岩手県連サイトでは「当選回数8回」、2021年選挙サイトでは「当選回数9回」、2024年選挙サイトでは「当選回数10回」となっており、11期との整合性に問題

財務大臣在任期間

記載内容：「在任1094日」

検証結果：✓正確

根拠・出典：鈴木氏公式サイトで「令和3年10月から1094日の間」と明記

財務大臣退任日

記載内容：「2024年10月の総選挙後の内閣改造で財務相を退任」

検証結果：✓正確

根拠・出典：鈴木氏公式サイトで「令和6年10月1日をもって、財務大臣、金融担当大臣を退任」と確認

総務会長

記載内容：「第57代」「第62代」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia等で第57代（2019-2020年）、第62代（2024年～）を確認

生年月日

記載内容：「1953年4月13日」

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数の公式資料で確認

3. その他の重要な事実関係

派閥遍歴

記載内容：「宏池会→無派閥→麻生派」

検証結果：△要確認

理由：具体的な時期の詳細について追加検証が必要

東京オリンピック担当大臣期間

記載内容：「2017年8月には第3次安倍改造内閣で担当大臣に抜擢」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia等で確認

環境大臣期間

記載内容：「2002-2003年」

検証結果：×誤り

正しい情報：2002年に就任し、2003年まで

根拠・出典：第1次小泉第1次改造内閣での環境大臣就任は確認できるが、期間の詳細要確認

初当選年

記載内容：「1990年、父の地盤を継いで旧岩手1区から初当選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia等で第39回衆議院議員総選挙での初当選を確認

2009年選挙での落選

記載内容：「2009年の政権交代時には小選挙区で敗北して一時議席を失った」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia等で民主党の畑浩治氏に敗北し、比例復活もできずに落選したことを確認

改善提案

修正が必要な箇所

- 当選回数の整合性** - 複数の資料で当選回数の記載に矛盾があるため、正確な当選回数の確認と修正が必要
- 環境大臣の在任期間** - 具体的な期間（月日）の確認が必要
- 出身地の表記** - レポートでは「岩手県を代表する保守政治家」との表現もあるが、実際の出身は東京都であることを明確にする必要

追加確認が推奨される情報

1. 派閥離脱・加入の具体的時期 - 2015年2月の宏池会離脱、2016年8月の麻生派加入の詳細な日付
2. 各種議員連盟への所属状況 - たばこ議連の役職や所属期間の詳細
3. 政治資金問題の詳細 - 報道された具体的な金額や時期の正確性
4. 国会発言の具体的データ - 発言回数や文字数の推定値について、より正確なデータの入手
5. 公約実現度の評価 - 客観的な評価基準に基づく再検証

全体として、レポートの骨格となる基本情報（経歴、役職、家族関係等）は概ね正確ですが、数値データや時期の詳細について一部修正が必要です。